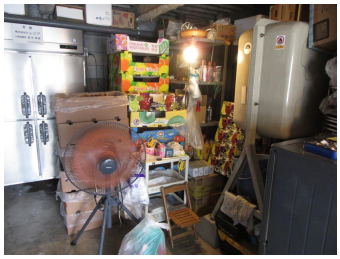
令和5年9月作成
北海道農政事務所生産経営産業部事業支援課

（一社）北海道社会問題支援研究所（札幌市）



倉庫

代表理事長の渡辺さん

【組織の概要】

- 団体名：（一社）北海道社会問題支援研究所
- 所在地：札幌市中央区
- 代表者：代表理事長　渡辺　久紀
- 活動人数：７名
- 活動開始時期：2016年
- HP：https://hokushaken.com/
- 取扱品：生鮮食品、加工食品、冷凍冷蔵品等
- 提供の条件：賞味期限内の食品

◇【団体発足の経緯】

◆代表理事が学生時代、スーパーマーケットの食品ロスの恐ろしさに気づき、1985年頃から個人で活動を開始した。
◆2016年に周りの協力を得て法人化、活動を本格化させた。

◇【活動の概要】

◆北海道札幌市全10区、江別市、小樽市、千歳市、蘭越町、倶知安町、黒松内町、今金町、せたな町のひとり親家庭、生活困窮者、高齢者世帯、子育て世帯向けに配布会等を実施。

【取組む際に生じた課題と対応方法】

◆運営コストがかかる（人件費、運送費等）
→寄付金や募金、自己資金により運営費を賄っている。

◆傷んだ食品等が送られてくる。
→分別、洗浄等手間をかけて食材価値を保全し配布するとともに、配布対象者が使い切れる量で配布している。

北海道社会問題支援研究所の食品取扱いのフロー図

【今後の展望】

◆今後はフードバンク活動をプラットフォーム化して食品ロスを減少させ、生活困窮者等のセーフティーネットとしての役割を果たすとともに、無償ボランティアの活動だけではなく、将来的には就労支援事業としての体制づくりをしていきたい。